

令和6年度

事業報告書



みんなの福祉応援基金創設を記念して開催された東京パラリンピック銀メダリスト 宇田秀生氏による講演会

社会福祉法人

日野町社会福祉協議会

事業の総括

社会の情勢が刻々と変化する中、コロナ禍を経て各種地域の事業などの中止・縮小が進み、人間関係の希薄化といった地域の中での住民生活の基盤が弱くなってきていると言われています。個人の価値観の多様化などにより福祉の現場においても制約や制限が出てきていますが、地域に根差した活動が求められていることを実感しています。

当協議会においては、令和3年に策定した日野町地域福祉活動計画（第4次プラン）が6年間の計画であることから、残り2年間で現計画の評価・検証作業を行うことで計画の進捗管理を図ることが重要と考えており、また、次期第5次プランの策定に向けても準備を始めたいと考えております。

令和6年度は（1）地域支え合い活動の支援、（2）相談支援・権利擁護事業の充実、（3）在宅介護支援事業の適切な事業運営、（4）地域福祉を推進するための社協基盤の強化を重点推進事項として、事業・活動に取り組みました。

（1）地域支え合い活動の支援では、地域における生活課題を住民とともに考え支援するため、地域の支え合い活動を推進する生活支援コーディネーターを複数化するとともに、各地区に担当職員を配置し事業を進めてきました。特に、各地区社協において自主的な活動を活発にさせていただけるように伴走的な支援を進めており、昨年度に引き続き地区社協正副会長会での意見交換会および県内の先進地視察研修を行いました。引き続き、各地区社協との連携を深めたいと考えております。

また、町内3か所で支え合い活動により進めていただいている移動支援についても、引き続き地域の方々と課題などを共有するなかで、伴走支援に取り組みたいと考えております。

（2）相談支援・権利擁護事業においては、相談者の問題解決に向け継続的な支援を念頭に対応しています。県から受託を受けた自立相談支援事業については、相談窓口を開設し生活困窮者の相談を受け就労や社会的自立に向けた支援を進めています。また、コロナ特例貸付の償還については、全国的な課題となっていますが、借受人の包括的な生活支援を含めて県社協と丁寧な対応に努めています。

（3）令和6年3月にひだまり事業所が勤労福祉会館に移転し、法人として一つの建物で事業運営を始めて1年が経過しました。介護保険事業や障害者総合支援事業などの在宅介護支援事業においては、適切な事業運営に努め、利用者本位で信頼される質の高い福祉サービスを実施しています。今後も、地域福祉とも連携して社協が運営する介護事業所としての役割を担っていきたいと考えています。

（4）地域福祉を推進するための社協基盤の強化では、社会福祉法人制度の見直しにより、社協として今まで以上にガバナンスの強化や透明性の確保、公益的な取り組みなどの一層の自覚をもった対応が求められています。住民の皆さまからの会費を原資にしておりますので、社協の高い公益性に照らし、運営の透明性を確保するとともに、会費徴収や利用料や補助金・委託料の確保に努め、予算の効果的・効率的な執行を行います。

また、新規事業として「みんなの福祉応援基金（つなはぐ基金）事業」を立ち上げ、記念講演会を実施しました。今後の地域の福祉活動の活性化につなげたいと考えています。

1. 法人運営事業

(1) 会務の運営

役員会等の開催状況

月	日	会 議 名	協 議 事 項
5	28	5月定例監査	・社協、共募令和5年度事業および決算監査
6	6	第1回 理事会	(報告事項) ・工事請負契約について (協議事項) ・日野町社会福祉協議会定款の一部改正について ・令和5年度日野町社会福祉協議会事業報告の承認について ・令和5年度日野町社会福祉協議会収支決算の承認について ・令和6年度第1回評議員会(定時評議員会)の招集について
	27	第1回 評議員会	(協議事項) ・日野町社会福祉協議会定款の一部改正について ・令和5年度日野町社会福祉協議会事業報告の承認について ・令和5年度日野町社会福祉協議会収支決算の承認について
8	29	8月定例監査	・第1四半期(4月～6月)事業および会計監査
11	12	第2回 理事会	(報告事項) ・職務の執行状況の報告 (協議事項) ・令和6年度日野町社会福祉協議会第1次資金収支補正予算について ・令和6年度第2回評議員会(定時評議員会)の招集について
	21	第2回 評議員会	(協議事項) ・令和6年度日野町社会福祉協議会第1次資金収支補正予算について
	28	11月定例監査	・第2四半期(7月～9月)事業および会計監査
2	18	2月定例監査	・第3四半期(10月～12月)事業および会計監査
3	6	第3回 理事会	(報告事項) ・職務の執行状況の報告について ・日野町社会福祉協議会給与規程等の一部改正について ・日野町社会福祉協議会就業規程の一部改正について ・日野町社会福祉協議会嘱託職員就業規程の一部改正について ・日野町社会福祉協議会臨時職員就業規程の一部改正について (次葉につづく)

月	日	会 議 名	協 議 事 項
3	6	第3回 理事会	(協議事項) <ul style="list-style-type: none"> ・日野町社会福祉協議会評議員選任・解任委員の選任について ・令和6年度～令和10年度日野町社会福祉協議会社会福祉充実計画の承認について ・令和6年度日野町社会福祉協議会第2次資金収支補正予算 ・令和7年度日野町社会福祉協議会事業計画について ・令和7年度日野町社会福祉協議会資金収支予算について ・令和6年度第3回評議員会（定時評議員会）の招集について
	25	第3回 評議員会	(決議事項) <ul style="list-style-type: none"> ・令和6年度～令和10年度日野町社会福祉協議会社会福祉充実計画の承認について ・令和6年度日野町社会福祉協議会第2次資金収支補正予算について ・令和7年度日野町社会福祉協議会事業計画について ・令和7年度日野町社会福祉協議会資金収支予算について
	26	第4回 理事会 (書面決議 みなし決議)	(決議事項) <ul style="list-style-type: none"> ・日野町社会福祉協議会事務局長の解任について ・日野町社会福祉協議会事務局長の選任について

役員活動

月	日	内 容
9	5、10、11、12	敬老訪問、企業訪問（賛助会費の協力依頼）
10	22、23、24	企業訪問（赤い羽根法人募金依頼）

会長・副会長会議の開催状況

月	日	内 容
11	7	第2回 理事会について（令和6年度 資金収支補正予算他）
2	28	第3回 理事会について（令和7年度 事業計画、資金収支予算他）

(2) 職員の研修と人材育成

【総務・地域福祉】

①個別研修

ア. 県社協主催研修

担当者別各種研修会

【ひだまり事業所】

①全体研修の実施 月1回（毎月第4木曜日）

月	日	研修内容	備考
4	18	日野町社会福祉協議会の理念・方針および事業計画について 災害ボランティアセンター（石川）報告	法人研修
5	23	介護報酬改定について／安全運転管理／消防訓練	事業所内部講師
6	27	感染症・食中毒予防について／口腔連携強化加算について	事業所内部講師
7	25	高齢者権利擁護・身体拘束について	YouTube研修
8	29	接遇マナー・守秘義務・プライバシー保護について	事業所内部講師
9	26	地域福祉について	地域福祉課職員
10	24	ハラスメント・看取り・チームケア・介護技術について	事業所内部講師
11	28	メンタルヘルスについて	安全衛生推進者
12	16	高齢者に多い病気の資料配布	資料配布
1	30	認知症について／対人援助について	事業所内部講師
2	27	B C P（事業継続計画）について	事業所内部講師
3	27	抱え上げない介護・高齢者に多い皮膚トラブルについて	事業所内部講師

②個別研修

ア. 滋賀県社会福祉協議会実施研修（滋賀県実施主体研修含む）

- ・滋賀の福祉人研修（介護人材育成研修）チームリーダー
- ・介護支援専門員現任研修
- ・身体拘束ゼロセミナー高齢者権利擁護（身体拘束廃止）研修
- ・障害者虐待防止、権利擁護研修会
- ・心不全患者への在宅調整・支援（近江八幡心不全地域連携の会）
- ・滋賀県介護サービス事業者協議会 看取り介護技術向上研修会
- ・滋賀県難病医療ネットワーク研修会「パーキンソン」
- ・高次脳機能障害連絡協議会研修会
- ・対人支援のための記録入門研修

イ. 消防訓練

5月23日 総合訓練（消火器の取扱い説明及び初期消火訓練）、防災教育

ウ. その他

- ・わたむきねっと研修会 第34回「高齢者に多い皮膚疾患について」
- ・わたむきねっと懇親会「事業所PR大会」
- ・町内介護支援専門員事例検討研修会
- ・東近江介護サービス事業者協議会総会&記念講演会
- ・東近江介護サービス事業者協議会訪問介護部会研修会「接遇・マナー研修」
- ・東近江介護サービス事業者協議会全体研修「認知症と共に生きる」

- ・東近江発達支援センター研修会
- ・オレンジフェスタ「認知症のあれこれ」
- ・日野町健康づくり講演会 日野記念病院町民講座 耳鼻咽喉科
- ・日野町福祉施設等連絡協議会研修会「抱え上げない介護」

(3) 地域福祉権利擁護事業

認知症・知的・精神に障害があり、判断能力が十分でない人を対象に、その人の自立・自己選択・意思決定を支えるため、福祉サービスの利用援助・日常的金銭管理・書類等の預かり支援を実施。

生活支援員・専門員活動件数 延べ1,737回 (R7.3末) (人)

認知症高齢者	知的障害者	精神障害者	その他	合計	R5 (参考)
0	19	14	1	34	38

(4) 広報啓発活動

広報の発行 「福祉ひの」 全戸配布 (年5回)

第187号、第188号、第189号、第190号、第191号

ホームページの更新にて公開 <http://www.hinoshakyo.or.jp/>

Instagramの開設

(5) 福祉活動関係団体等への支援

日野町民生委員児童委員協議会／日野町老人クラブ連合会／日野町身体障害者更生会／日野町赤十字奉仕団／日野町手をつなぐ育成会／日野町遺族会／東近江保護区保護司会日野地区会／日野地区更生保護女性会／日野町社会福祉施設等連絡協議会／「社会を明るくする運動」日野町推進委員会

2. 地域福祉事業

(1) 住民参加による地域福祉事業

①地区社協活動

- ・日野地区社協・東桜谷地区社協・西桜谷まちづくり協議会・西大路地区社協
- ・鎌掛地区社協・南比都佐地区社協・必佐地区社協
- ・字福社会の連絡調整等

②地区社協正副会長会議

第1回 (7月10日)

内容：敬老会、各地区社協活動の情報交換等

第2回 (12月14日)

内容：地域支え合い活動について、各地区社協の情報交換等

先進地視察研修 (9月24日)

視察先：米原市「大野木長寿村まちづくり会」

内容：地域支え合い活動の取組みについて

③福祉協力員等研修会の開催（6月21日） 139名参加

『みんなのいのち・くらしをいかに支え守るか』

京都華頂大学 名誉教授 藤井 伸生 氏

④字福祉活動

・町内83字中52字で実施

（字福祉会：48字、未組織字：4字）

⑤ふれあいいきいきサロン

・町内41箇所開設

⑥サロン&カフェ交流会（11月15日）

⑦子育てサロン

- ・日野地区社協（子育てサロンパイン） 年間21回開催
- ・東桜谷地区社協（子育てサロンさくらっこ） 年間21回開催
- ・西大路地区社協（西大路ちびっこサロン） 年間27回開催
- ・南比都佐地区社協（仲よし会） 年間26回開催
- ・必佐地区社協（必佐子育てひろば） 年間24回開催

⑧児童遊園地整備助成 3箇所（上野田、大谷、中道）

⑨「命のバトン事業」の啓発と推進

- ・民生委員・児童委員による啓発・点検・見守りの推進
- ・地区社協や字福祉会への協力と呼びかけ福祉協力員への見守り等の依頼

【命のバトン配付数】

（令和6年3月末現在）

地区	日野	東桜谷	西桜谷	西大路	鎌掛	南比都佐	必佐	合計
世帯数	746	197	120	230	60	449	523	2,325

⑩敬老会の開催（年齢75歳以上） [単位：人]

地区名	日野	東桜谷	西桜谷	西大路	鎌掛	南比都佐	必佐	合計
実行委員数	110	100	75	78	37	100	100	600
参加者数	1,185	375	261	429	169	416	943	3,778

※東桜谷地区および必佐地区においては、各字単位で開催

⑪「心ふれあう福祉のつどい2024」の開催

日時：令和6年11月23日（土） 13時30分～

場所：日野町町民会館「わたむきホール虹」大ホール

参加者：250人

テーマ：「広げよう 地域のふれあい 支えあい」

オープニング：「日野ウインドアンサンブル」による演奏

式典・表彰：日野町社会福祉協議会会長表彰・感謝状

講演会は、交通事情により中止

福祉団体活動等の展示をわたむきホールホワイエにて展示

展示団体：日野町健康推進協議会、日野町手をつなぐ育成会、福祉教育推進校
西桜谷まちづくり協議会、日野地区、西大路地区、鎌掛地区、南比

都佐地区、ボランティア連絡協議会

⑫日野町フードドライブ+αの実施

子育て応援事業として実行委員会制により実施

日時：令和6年7月14日（日） 9時00分～12時00分

参加者：213人、79世帯

日時：令和7年2月23日（日） 9時30分～11時00分

参加者：249人、90世帯

(2) 心配ごと相談事業

①よろず相談・法律相談事業

住民の暮らしにかかわる困りごと等の解決に向け、民生委員児童委員活動と連携しながら側面的に支援し、必要に応じて他機関を紹介する橋渡しの相談所として開設。

また、法律的な専門知識が必要な困りごとは、弁護士による相談所を開設。

○相談員研修（1月28日）

講師：滋賀行政監視行政相談センター 藤原 毅 氏、宮本 淳平 氏

日野町行政相談員 森口 雄司氏、福本 喜美代 氏

内容：「行政相談制度及び行政相談員制度の説明を受けるときの心構えや相談者への接し方」について

○よろず相談所運営状況

開設日

- ・法律相談（予約制）毎月第1月曜日 午後1時30分～午後4時 勤労福祉会館
- ・よろず相談 毎週木曜日（第3木曜日除く）午前9時～正午 勤労福祉会館

○相談員の構成

- ・法律相談員 大津市京町法律事務所 伊藤 慧 弁護士、稲田 智昭 弁護士
- ・よろず相談員 12名（別に常設相談員として社協職員1名）

○相談内容別件数

相談内容	相談別件数			計	相談内容	相談別件数			計
	法律	よろず	常設			法律	よろず	常設	
生計	6	0	0	6	財産	26	3	0	29
年金	2	0	0	2	事故	4	0	0	4
職業・生業	4	3	0	7	児童福祉	1	0	0	1
住宅	5	2	1	8	教育・青少年	0	0	0	0
家族	6	1	1	8	障害者福祉	1	0	2	3
結婚	0	0	0	0	父子母子寡婦福祉	2	0	0	2
離婚	2	1	0	3	高齢者福祉	1	0	0	1
健康	0	0	0	0	苦情	0	0	0	0
医療	0	0	0	0	その他	1	1	0	2
精神・保健	0	0	1	1					
人権・法律	16	1	1	18	合計	77	12	6	95

(3) 生活困窮者自立相談支援事業

生活に困りごとや不安を抱えている人に対し、支援員が相談を受けて、どのような支援が必要かを相談者と一緒に考え、具体的な支援プランを作成し、寄り添いながら自立に向けた支援を行います。

○相談支援

- ・相談受付件数 61件
- ・プラン作成件数 6件
- ・支援調整会議 12回

○生活困窮者等支援

- ・緊急食料品と保管庫の購入

(4) 地域生活支援事業

①在宅介護支援事業

○ふれあい通所サロン事業（金曜サロン）

実施日：毎週金曜日

場 所：日野町勤労福祉会館

対 象 者：地域包括支援センターで選定された高齢者および身体障がい者
(利用人数 8人)

利用者負担金：1回 1,000円

実施回数：48回 延べ利用者数：279人

○在宅介護者のつどい

参加者少人数のため、中止

○ほっこりカフェ（2回）

年2回13時から15時介護者が一時的に介護から離れ、心身のリフレッシュを図るとともに、介護者同士の情報交換、交流を目的とする。

6月27日

3月19日

内 容：押し花で小物作り

講演「認知症の妻を介護して」

参加者： 7人

9人

3. ボランティアセンター事業

ボランティア活動への支援を行い、育成に努める。

(1) ボランティア連絡協議会への支援

ボランティア連絡協議会 会議開催 2回

(2) 子育て支援

- ・おもちゃ図書館の開設 日野町保健センター ホール
開設ボランティア「かみふうせん」 月2回（第2・第3金曜日）
年23回開催 延べ参加者数 173人

(3) ボランティア講座の開催

- ・「コーヒーの淹れ方講座」
参加者：24人 12月14日

(4) ボランティア団体との交流

- ・三重県いなべ市・日野町ボランティア団体連絡協議会交流会
参加者：19人 12月15日

(5) 西大路地区災害ボランティア講座の開催

- ・「災害が起こった時、私たちは何ができるか？」
ローカリズム・ラボ 代表 井岡仁志氏
参加者：34人 12月21日



4. 生活福祉資金貸付事業（実施主体：滋賀県社会福祉協議会）

既存の制度では対応しきれない制度の狭間の問題や、生活困窮等の新たな福祉課題に対応するため、住民が安心して生活していけるようセーフティネット機能の充実・強化を図る。また、新型コロナウイルス感染症により失業、減収した世帯を対象に実施した特例貸付の借受人に対するフォローアップ支援を行った。

生活福祉資金貸付件数

総合支援資金	相談	0人	貸付	0人
福祉資金				
緊急小口資金	相談	21人	貸付	3人
福祉費	相談	14人	貸付	2人
教育支援資金	相談	7人	貸付	2人
生活復興支援資金	相談	0人	貸付	0人
不動産担保型資金	相談	0人	貸付	0人
臨時特例つなぎ資金	相談	0人	貸付	0人

5. 善意銀行運営事業

住民の皆さまから善意のこもった金銭や物品をお預かりし、その善意をさまざまな地域福祉事業で役立てようとするもの。

(1) 現金預託 払い出し

預託

用 途	金 額	備 考
預託 : 13 件	329,322 円	
備品使用料	33,000 円	
小口資金返金	0 円	
利息	1,261 円	
合 計	363,583 円	

払い出し

用 途	金 額	備 考
生活援助	14,109 円	生活困難者食品援助、精米代、米袋代他
住宅災害見舞金	0 円	
貸出備品修繕費	12,750 円	貸出備品、点検・清掃代
歳末助成事業	195,885 円	精米代、米袋代
ボランティアセンター事業	51,000 円	ボランティアグループ助成
緊急連絡装置設置	0 円	
子育て支援事業	24,678 円	精米代、米袋代
合 計	298,420 円	

(2) 物品預託 払い出し

預 託 : 40 件

預 託	件 数	払い出し先
食 品	31	町内福祉施設・要援護者・子育て支援事業
そ の 他	9	町内福祉施設・子育て支援事業

(3) 善意銀行備品等の貸し出し

①福祉機器 ・車いす (貸出回数35件)

②イベント機器 使用料: 33,000 円 (貸出回数66回×500円)

機器名 (保有台数)	貸出数	機器名 (保有台数)	貸出数
ポップコーン機 (1台)	7回	かき氷機 (2台)	14回
たいやき機 (1台)	1回	綿菓子機 (2台)	10回
やきそば鉄板 (5台)	14回	たこやき機 (1台)	2回
炊飯器 (5台)	10回	焼き鳥機 (1台)	4回
鍋 (4個)	0回	もちつき臼 (1式)	2回
コンロ (2台)	2回	サンタ衣装 (2組)	0回

③サロン用貸出備品

用品名 (保有台数)	貸出数	用品名 (保有台数)	貸出数
唱歌カルタ(1組)	4回	四字熟語合わせ(1組)	3回
じゃんけん・らくらく将棋(2組)	1回	十二支ビンゴ(2組)	2回
魚魚あわせ(1組)	2回	室内ペタンク(2組)	1回
シャッフル&ゴルフ(2組)	5回	スカットボール(1組)	8回
釣りっこ(1組)	8回	輪投げ(1組)	13回
コミュニケーション麻雀(1組)	2回	手裏剣ダーツ(1組)	3回
思い出カルタ	5回	たいこ相撲	6回
新日本トランプ	3回	ボッチャ	5回
ラダーゲッター	8回		

(4) 住宅災害見舞金

なし

(5) 日野町社会福祉協議会子育て支援事業

- ・低所得のひとり親家庭の生活の安定と児童福祉向上のため、白米を給付し、子育てを支援する。
白米 5kg × 84世帯



6. 勤労福祉会館管理受託事業

指定管理者として会館の管理運営ならびに施設および設備の管理を適正に行った。施設利用者に向けて、使用後のアルコール消毒と使用簿記入の徹底を図った。
(利用団体数 延べ601団体 利用人数 延べ5,851人 利用料 15,800円)

7. 共同募金配分金事業

誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、さまざまな地域福祉の課題解決に取り組む民間団体を応援する、「じぶんの町を良くするしくみ。」として、取り組む。

赤い羽根共同募金の配分 (配分金 1,587,065円)

- 高齢者福祉活動費 計 231,800円
敬老訪問事業 (288件 112,332円)、百歳祝い (8件 61,600円)、ひとり暮らし高齢者防火訪問 (24件 57,868円)
- 障がい児・者福祉活動費
放課後クラブ「ともだち」活動助成 (40,000円)
- 児童・青少年福祉活動費
こどもの日の行事助成 (7件 100,000円)

○住民全般福祉活動費 計 1,215,265 円

児童遊園地整備助成事業（4件 405,000 円）、福祉ひの発行（52,000 円）、
福祉教育推進校活動助成（7件 140,000 円）、
子育てサロン活動助成（5件 69,500 円）、
いきいきサロン活動助成（34件 340,000 円）、
こんにちは赤ちゃん訪問事業（22,265 円）、
命のバトン事業（186,500 円）

《子どもの日の行事助成》

地区名	行事名	開催場所	月	日	参加者 (役員含)
日野	5月子ども大会	日野公民館	5	12	256人
東桜谷	東桜谷地区子どもの集い	東桜谷公民館	5	12	70人
西桜谷	子ども大会	西桜谷公民館他	5	5	32人
西大路	春の子ども大会	西大路小他	5	12	75人
鎌掛	親子清掃ハイキング	鎌掛公民館他	5	5	24人
南比都佐	南比子ども大会	南比都佐公民館 及び小学校体育館	5	5	65人
必佐	第74回必佐地区子ども大会	必佐小グラウンド	5	26	446人

《町社協福祉教育活動助成》

学校名	活 動 内 容
日野小学校	支援学級の友だちのことを知ろう（人権学習）、障害者について（人権学習）、ほのぼの交流（2回）、赤い羽根共同募金活動、車いすの方のお話、わたむきの里との交流、一日入学、障害に関する理解を深めよう（3回）、幼稚園・福祉施設訪問
桜谷小学校	一人暮らしのお年寄りとの交流（季節のお便り、昔遊び）、点字体験、小園交流、人権学習会、募金活動（震災募金、プルトップ集め、赤い羽根共同募金）、給食週間、支援学級の友だちのことを知ろう
西大路小学校	一人暮らしのお年寄りとの交流（ジャンボ年賀状、学校行事への招待）、募金活動、総合（バリアフリーやユニバーサルデザインについて）、人権集会（車いすバスケットボール選手）
南比都佐小学校	保幼小交流（授業体験会、学林での遊び）、誉の松のお年寄りとの交流（学校行事への招待、人権の花プレゼント）、障害者理解教育、人権の花植え、クリーン大作戦、車いす体験、人権集会
必佐小学校	視覚障害に対する理解学習（アイマスク体験等）、聴覚障害に対する理解教育（指文字を使ったコミュニケーションの方法等）、障害全般への理解学習・前向きに生きる心の育成（ボッチャ体験）、身体障害や車いすに対する理解学習（車いすバスケットボール体験等）、障害全般への理解学習・前向きに生きる心の育成（パラスポーツ選手の講演）
日野中学校	ペットボトルキャップ回収、わたむきの里との交流、赤い羽根共同募金、クリスマスの贈り物
日野高校	車いす体験学習（講演）、車いすの購入

・福祉教育推進校担当者会議（町内5小学校と中学校・高校）開催日：6月11日

8. みんなの福祉応援基金事業

住民さんから「日野町の地域福祉に活かしてほしい」としていただいた寄附金をもとに創設した新たな基金です。

日野町の「人をつなぐ活動」「地域をつなぐ活動」「食をつなぐ活動」を応援します。

○つなはぐ基金

- ・善意の交換所の設置
- ・物品寄付 27件
- ・現金寄付 19件 146,180円（内 善意の交換所 23,767円）

○人をつなぐ活動

- ・みんなの福祉応援基金創設記念講演会の開催（3月20日） 参加150人
『私が伝えたい事～自分の未来は、自分の手で掴み取る～』
東京パラリンピック銀メダリスト 宇田 秀生 氏
- ・ボランティア活動助成（7団体 14,000円）

○食をつなぐ活動

- ・子ども食堂運営事業助成（5団体 235,100円）

9. その他委託事業

(1) 介護予防事業（町受託事業）

高齢者に対し、認知症や要介護状態にならないための介護予防サービスを提供する。このことにより、在宅高齢者に対し、生きがいや健康づくりを進め、寝たきり予防のための知識の普及や啓発等により、健やかで活力ある地域づくりを推進する。

①日野町介護予防普及啓発事業（「おたっしや教室」開催等）

対象者：各地区の一般高齢者（概ね60歳以上）

会場：各地区集会所等

内容：転倒骨折予防に効果のある体操等を実施しながら、身近な地域での仲間づくりを進める。

実施地区：（おたっしや教室） 村井4区・松尾3区

（おたっしやフォロー教室） 松尾3区

（おたっしやフォローアップ教室） 村井1区・大窪2区・大窪5区御舎利町・大窪5区富久寿会・松尾3区・小井口・木津・上野田・川原・蓮花寺・野出・西大路1区・仁本木・鎌掛地区・下駒月・内池西・猫田・十禅師・豊田・湖南サンライズ・東桜谷地区・南比都佐地区・中山東

実施回数および参加者数：（おたっしや教室） 10回 114人

（おたっしやフォロー教室） 3回 22人

（おたっしやフォローアップ教室） 86回 703人

②おたっしや教室サポーター養成講座の開催

開催日：8月10日、8月24日、9月7日、9月21日、10月5日、10月19日、11月2日、11月16日

参加者：12名

③認知症予防「脳いきいきゲーム」

○「脳いきいきゲームリーダー養成講座」

開催日：7月10日、7月17日、7月24日

場所：林業センター

内容：認知症予防ゲームの理念及びゲームについての講義・実技を学ぶ

参加者：3人

○「脳いきいきゲーム」リーダー スキルアップ講座

講座対象者：H28・H29・R元・R2・R3・R4・R5・R6 年度修了生と地域で実践しているリーダー

・ 開催日：9月5日

場所：林業センター

参加者：14人

○「脳いきいきゲーム体験会」

開催日：5月28日 6月5日

場 所：西桜谷公民館 鎌掛公民館

参加者：1人 11人

○「脳いきいき教室 in 清田」

開催日：4月24日、5月22日、6月26日、8月28日、9月25日

(2) 日野町地域支え合い事業

①日野町地域支え合い推進員（生活支援コーディネーター）の設置

介護予防や地域における居場所づくり、生活支援活動の連携と地域包括ケアシステムの基礎となる「地域づくり」を担う「地域支え合い推進員」（生活支援コーディネーター）を配置。（平成28年度から継続）

主な活動内容：地域資源の把握・整理、出前講座の実施、広報での事例紹介、地域ケア会議との連携、協議体への参画、町事業（オンデマンド交通、デジタル活用支援に関する会議）への協力、日野高校への協力

②東桜谷おしゃべり会への支援

- ・東桜谷おしゃべり会全体会（全4回）・分科会の開催支援（3回）

総会、外部視察「お互いさん蒲生」（蒲生町）

- ・視察研修受入れ3ヶ所（宝塚市西谷地区まちづくり協議会、長浜市神照地区地域づくり協議会、湖南省社会福祉協議会）

③新たな地区での支え合い活動の推進に向けた働きかけ

- ・西大路災害ボランティア研修会の開催
- ・南比都佐地区福祉情報交換会
- ・南比都佐地区サロン・カフェ交流会
- ・西桜谷ちょいのり会定例会4回

10. 介護保険事業

(1) 居宅介護支援事業・介護予防支援・介護予防ケアマネジメント

《居宅介護支援サービスひだまり》

住み慣れた居宅において出来るだけ自立した生活が営めるよう、ご本人、家族の希望や状況をおうかがいし、心身の状態を考慮しながら、必要なサービスを相談し、介護支援計画を作成、サービス提供機関との連絡・調整を行いました。

【利用実績】 () は前年度

区分	延べ利用実人員	月平均
介護給付	912人 (990人)	76.0人 (82.5人)
予防給付	56人 (47人)	4.6人 (3.9人)
計	968人 (1,037人)	80.6人 (86.4人)

(2) 訪問介護事業 (訪問介護相当サービス事業)

《ホームヘルプステーションひだまり》

利用者が居宅において自立した生活が営めるよう訪問介護員 (ホームヘルパー) が居宅を訪問し、介護サービスの提供を行いました。

【利用実績】 () は前年度

区分	延べ利用実人員	延べ利用回数
介護給付	855人 (845人)	10,154回 (11,370回)
予防給付	118人 (88人)	690回 (446回)
計	973人 (933人)	10,844回 (11,816回)
月平均	81.1人 (77.7人)	903.6回 (984.6回)

(3) 地域密着型通所介護事業 (通所介護相当サービス事業)

《デイサービスひだまり》

令和6年3月31日 廃止

(令和2年6月30日 (水) デイサービス最終日として、7月1日から休止)

11. 障害者総合支援事業

《ホームヘルプステーションひだまり》

障害者自立支援支給決定を受けた者(児)が居宅において日常生活ができるよう、訪問介護員を派遣し、入浴等の介護、家事援助等必要な便宜を供与する。

(1) 居宅介護事業

【利用実績】 () は前年度

区分	延べ利用実人員	延べ利用人数
利用数	145人 (149人)	1,627人 (1,511人)
月平均	12.1人 (12.4人)	135.6人 (125.9人)

(2) 同行援護事業

【利用実績】 () は前年度

区分	延べ利用実人員	延べ利用人数
利用数	0人 (0人)	0人 (0人)
月平均	0人 (0人)	0人 (0人)

12. 在宅生活支援事業

(1) 障害者移動支援事業 (町からの委託事業)

《ホームヘルプステーションひだまり》

屋外での移動に制限のある障がい者が外出のための支援。

【利用実績】 () は前年度

区分	延べ利用実人員	延べ利用人数
利用数	0人 (0人)	0人 (0人)
月平均	0人 (0人)	0人 (0人)

(2) 福祉輸送事業

《ホームヘルプステーションひだまり》

視覚障害のある方に対し、介護給付費支給決定の内容に基づき、訪問介護員が障害福祉サービスと一体としての輸送サービス支援。

【利用実績】 () は前年度

区分	延べ利用実人員	延べ利用人数
利用数	0人 (0人)	0人 (0人)
月平均	0人 (0人)	0人 (0人)

13. その他の事業等

(1) 日野町総合防災訓練への参加

日 時：令和6年9月8日 (日) 場 所：西大路地区(西大路小学校G周辺)
内 容：災害ボランティアセンター設置運営訓練

14. その他の団体への支援

(1) 民生委員児童委員活動の充実

- 総会 令和6年5月23日(木)
- 県民児協連合会蒲生支部全員研修 年1回
- 代表委員会 毎月1回

《各地区の活動》

地区	活動内容
日野地区	地区会、小学校との懇談会、日野小学生との「ほのぼの交流」、歳末たすけあい訪問、地区役員会、子育てサークル支援、敬老会、
東桜谷地区	地区会、敬老会(各字)、「ふれあい・ささえ愛・つなぎ愛」、小学校・こども園訪問、歳末たすけあい活動
西桜谷地区	地区会、地区社協配食、友愛訪問、歳末たすけあい訪問、あいさつ運動
西大路地区	地区会、地区社協福祉関係者研修会、敬老会、小学校教職員との懇談会、地区社協3役会、子育てサロン支援、
鎌掛地区	地区会、日野小学生との「ほのぼの交流」、歳末たすけあい訪問、地区社協「世代間交流のつどい」、研修会、自主防災会議
南比都佐地区	地区会、歳末たすけあい訪問、敬老会、研修会、小学校懇談会、子育てサロン支援
必佐地区	地区会、敬老会(各字)、子ども見守り会、福祉協力員各字代表者会議、子育てサロン支援

《民生委員児童委員活動状況》

内容別		件数	分野別		件数
相談・支援件数	在宅福祉	171	分野別	高齢者に関する事	766
	介護保険	26		障害者に関する事	72
	健康・保健医療	77		子どもに関する事	477
	子育て・母子保健	33		その他	465
	子どもの地域生活	79	計		1,780
	子どもの教育・学校生活	183	その他の活動件数	調査・実態把握	763
	生活費	20		行事・事業・会議への参加協力	2,001
	年金・保険	0		地域福祉活動・自主活動	3,104
	仕事	0		民児協運営・研修	1,862
	家族関係	50		証明事務	110
	住居	15	訪問回数	要保護児童の発見の通告・仲介	7
	生活環境	47		訪問・連絡活動	4,399
	日常的な支援	340		その他	1,355
	その他	739	連絡調整	委員相互	1,182
計	1,780	その他の関係機関		1,173	
			活動日数		9,322

(2) 日本赤十字社滋賀県支部日野町分区事務

日赤会費の募集 一般会費 3,253件 2,293,949円

(3) 日野町赤十字奉仕団活動

委員会の開催(5回)、各分団による奉仕(年間91回、のべ319人が町内福祉施設等で奉仕)、赤十字奉仕団東近江地区研修会

町民駅伝大会炊出し協力、県外奉仕(二条城)104人、献血ブースの手伝い(3件)

災害義援金への協力 5件

○2024年台湾東部沖地震救援金

○令和6年7月25日からの大雨災害義援金

○令和6年9月能登半島大雨災害義援金

○令和6年沖縄県北部豪雨災害義援金

○NHK海外助け合い

(4) 日野町共同募金委員会

①赤い羽根共同募金 10月1日から12月31日まで

目標額 2,260,000円 実績額 2,027,454円

<実績額内訳>

(単位:円)

種別	戸別	街頭	法人	学校	職域	イベント	その他	合計
実績額	1,104,516	13,293	538,000	28,055	253,634	4,922	85,034	2,027,454

○オリジナル募金箱募集 期間 7月12日～9月6日 11作品

○募金箱を作る会 8月8日 参加17人

②歳末たすけあい募金 12月1日から12月31日まで

目標額 1,270,000円 実績額 1,182,510円

<実績額内訳>

(単位:円)

種別	戸別	街頭	法人	学校	職域	イベント	その他	合計
実績額	1,172,019	—	—	—	—	—	10,491	1,182,510

③歳末たすけあい募金の配分(配分金 1,242,500円)

○歳末事業費 計456,500円

歳末たすけあい事業(6件120,000円)

歳末支え合い事業(35箇所673人336,500円)

○歳末援助費 計786,000円

歳末たすけあい訪問事業【障がい児・者世帯(43世帯129,000円)、

高齢者世帯(186世帯558,000円)、ひとり親世帯(24世帯72,000円)

その他(19世帯57,000円)】

15. その他

【総務・地域福祉】

(1) 日野町福祉施設等連絡協議会への協力（日野町内福祉施設9施設1社協）

日野町内の社会福祉施設相互の交流、連絡調整を図るとともに、施設と地域の連携を密にし、施設の充実、地域福祉の向上に寄与することを目的とするもの。

- ・会議開催 6月21日 誉の松
- ・交流研修会 9月13日 滋賀農業公園ブルーメの丘
- ・研修会「抱え上げない介護」～腰痛予防と福祉用具の活用～
2月14日 林業センター

(2) 第74回社会を明るくする運動

- 日野町推進委員会 6月5日 林業センター
- 街頭啓発 7月1日 町内10ヶ所
- 日野大会 7月12日 林業センター

【ひだまり事業所】

(1) 新型コロナウイルス感染予防対策

関係事業所・担当利用者コロナ発生への対応
職員および利用者の検温およびマスクの着用
感染予防用衛生用品の確保

(2) 介護実習生の受け入れ

びわこ学院大学短期大学部ライフデザイン学科1年生 1名
8月19日～8月23日（5日間）

(3) ○介護保険 第1号訪問事業 指定更新

年月日 令和6年4月1日

有効期間 令和6年4月1日から令和12年3月31日

○介護保険 居宅介護支援 指定更新

年月日 令和6年9月1日

有効期間 令和6年9月1日から令和12年8月31日

○介護保険 訪問介護 指定更新

年月日 令和6年9月1日

有効期間 令和6年9月1日から令和12年8月31日

○障害福祉 居宅介護 指定更新

年月日 令和6年9月1日

有効期間 令和6年9月1日から令和12年8月31日

(4) 介護サービス情報の公表

公表 令和6年12月 滋賀県介護サービス情報 公表システム

(5) 障害福祉サービス情報の公表

公表 令和6年8月 滋賀県障害福祉サービス情報 公表システム

(6) 介護保険サービスの自己評価の公表

公表 令和7年3月

滋賀県東近江健康福祉事務所、日野町長寿福祉課、事業所内閲覧提供

(7) 障害福祉サービスの自己評価の公表

公表 令和7年3月

滋賀県健康医療福祉部障害福祉課、東近江健康福祉事務所、
日野町福祉保健課、事業所内閲覧提供

(8) ホームページの公開

公開 令和6年7月

身体拘束等適正化に関する指針

感染症の予防及びまん延の防止のための指針

虐待防止のための指針